

NYマーケットレポート（2014年11月10日）

NY市場では、欧米の株価が堅調な動きとなったことや、米長期金利が上昇となり、日米金利差拡大観測を背景に円売り・ドル買いが優勢となった。また、序盤のクロス円も堅調な動きとなった。そして、10月の米労働市場情勢指数が堅調な結果となったことも好感され、ドルが主要通貨に対して上昇する動きとなった。一方、ユーロは、先週ECBがバランスシートを拡大する方針を再確認するとともに、資産購入を拡大する準備があると表明したことが引き続き材料視され、大半の主要通貨に対して軟調な動きとなった。

2014/11/10 (月)

| TOKYO | 東京終値 | 東京高値 | 東京安値 |
|---------|--------|--------|--------|
| USD/JPY | 114.02 | 114.57 | 113.87 |
| EUR/JPY | 142.21 | 142.84 | 142.09 |
| GBP/JPY | 181.27 | 181.99 | 181.10 |
| AUD/JPY | 98.88 | 99.10 | 98.78 |
| EUR/USD | 1.2474 | 1.2490 | 1.2453 |

| LONDON | LD高値 | LD安値 |
|---------|--------|--------|
| USD/JPY | 114.26 | 113.94 |
| EUR/JPY | 142.67 | 142.16 |
| GBP/JPY | 181.65 | 181.09 |
| AUD/JPY | 98.98 | 98.83 |
| EUR/USD | 1.2510 | 1.2467 |

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

| アジア主要株価 | 終値 | 前日比 |
|-------------|----------|---------|
| 日経平均 | 16780.53 | -99.85 |
| ハンセン指数 | 23744.70 | +194.46 |
| 上海総合 | 2473.67 | +55.50 |
| 韓国総合指数 | 1958.23 | +18.36 |
| 豪ASX200 | 5523.96 | -25.17 |
| インドSENSEX指数 | 27874.73 | +6.10 |
| シンガポールST指数 | 3301.00 | +14.61 |

| 欧州主要株価 | 終値 | 前日比 |
|-------------|----------|---------|
| 英FT100 | 6611.25 | +44.01 |
| 仏CAC40 | 4222.82 | +32.93 |
| 独DAX | 9351.87 | +60.04 |
| ST欧州600 | 337.71 | +2.46 |
| 西IBEX35指数 | 10273.00 | +146.70 |
| 伊FTSE MIB指数 | 19258.09 | +163.22 |
| 南ア 全株指数 | 50484.09 | +404.65 |

| NEW YORK | NY終値 | NY高値 | NY安値 |
|----------|--------|--------|--------|
| USD/JPY | 114.79 | 114.91 | 114.16 |
| EUR/JPY | 142.61 | 142.77 | 142.54 |
| GBP/JPY | 181.89 | 182.26 | 181.47 |
| AUD/JPY | 98.96 | 99.15 | 98.90 |
| NZD/JPY | 88.96 | 89.22 | 88.91 |
| EUR/USD | 1.2425 | 1.2490 | 1.2418 |
| AUD/USD | 0.8621 | 0.8669 | 0.8609 |

| 米主要株価 | 終値 | 前日比 |
|-----------|----------|---------|
| 米ダウ平均 | 17613.74 | +39.81 |
| S&P500 | 2038.26 | +6.34 |
| NASDAQ | 4651.62 | +19.08 |
| その他主要株 | 終値 | 前日比 |
| 🇨🇦 トロント総合 | 14709.80 | +18.97 |
| 🇵🇱 ポルサ指数 | 44523.00 | -91.66 |
| 🇲🇽 ボベスパ指数 | 52725.38 | -497.47 |

| 11/11 経済指標スケジュール | |
|------------------|--------------------|
| 08:50 | 【日】9月経常収支 |
| 08:50 | 【日】9月貿易収支 |
| 09:01 | 【英】10月BRC小売売上高 |
| 09:30 | 【豪】10月NAB企業景況感指数 |
| 09:30 | 【豪】10月NAB企業信頼感指数 |
| 09:30 | 【豪】3Q住宅価格指数 |
| 13:30 | 【日】10月企業倒産件数 |
| 14:00 | 【日】10月消費者態度指数 |
| 15:00 | 【日】10月工作機械受注 |
| 15:00 | 【日】10月景気ウォッチャー調査 |
| 16:00 | 【スウェーデン】PES失業率 |
| 17:30 | 【スウェーデン】10月消費者物価指数 |
| 20:00 | 【南ア】9月製造業生産 |
| 21:30 | 【米】10月NFIB中小企業楽観指数 |
| 23:00 | 【メキシコ】9月鉱工業生産 |
| 23:00 | 【メキシコ】9月製造業生産 |

| コモディティ | 終値 | 前日比 |
|---------|---------|--------|
| NY GOLD | 1159.80 | -10.00 |
| NY 原油 | 77.40 | -1.25 |
| CMEコーン | 369.25 | +1.25 |
| CBOT 大豆 | 1025.75 | -11.00 |

| 米国債利回り | 本日 | 前日 |
|--------|-------|-------|
| 2年債 | 0.54% | 0.50% |
| 3年債 | 0.97% | 0.92% |
| 5年債 | 1.64% | 1.59% |
| 7年債 | 2.06% | 2.01% |
| 10年債 | 2.36% | 2.31% |
| 30年債 | 3.09% | 3.04% |

| 11/11 主要会場・講演・その他予定 | |
|---------------------------|--|
| ・米国市場は一部休場 (Veterans Day) | |

(出所: SBILM)

NY 市場レポート

22:00

ドル/円 114.19 ユーロ/円 142.57 ユーロ/ドル 1.2488

22:00

欧州株式市場・米株価指数先物

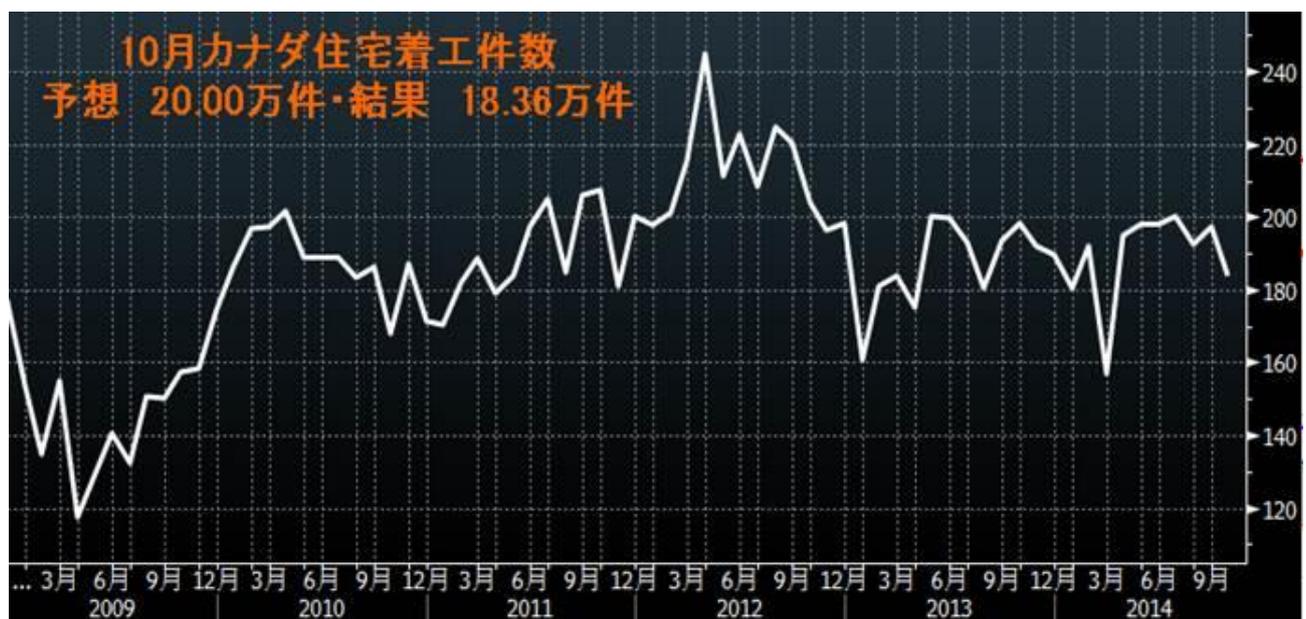
| 欧州主要株価 | 株価 | 前日比 | 米株価先物 | 株価 | 前日比 |
|---------|---------|--------|-----------------|---------|--------|
| 英 FT100 | 6597.75 | +30.51 | ダウ INDEX FUTURE | 17524 | +23 |
| 仏 CAC40 | 4201.84 | +11.95 | S&P500 FUTURE | 2029.50 | +3.50 |
| 独 DAX | 9322.96 | +31.13 | NASDAQ FUTURE | 4163.50 | +12.75 |

(出所:SBILM)

22:16

<< 経済指標の結果 >>

10月カナダ住宅着工件数 18.36万件 (予想 20.00万件・前回 19.74万件)
 前回発表の19.73万件から19.74万件に修正



(出所:ブルームバーグ)

23 : 00

< 経済指標の結果 >

8月メキシコ総設備投資 4.3% (予想 3.2%・前回 3.0%)
 前回発表の3.1%から3.0%に修正



(出所:ブルームバーグ)

23 : 40

米主要株価

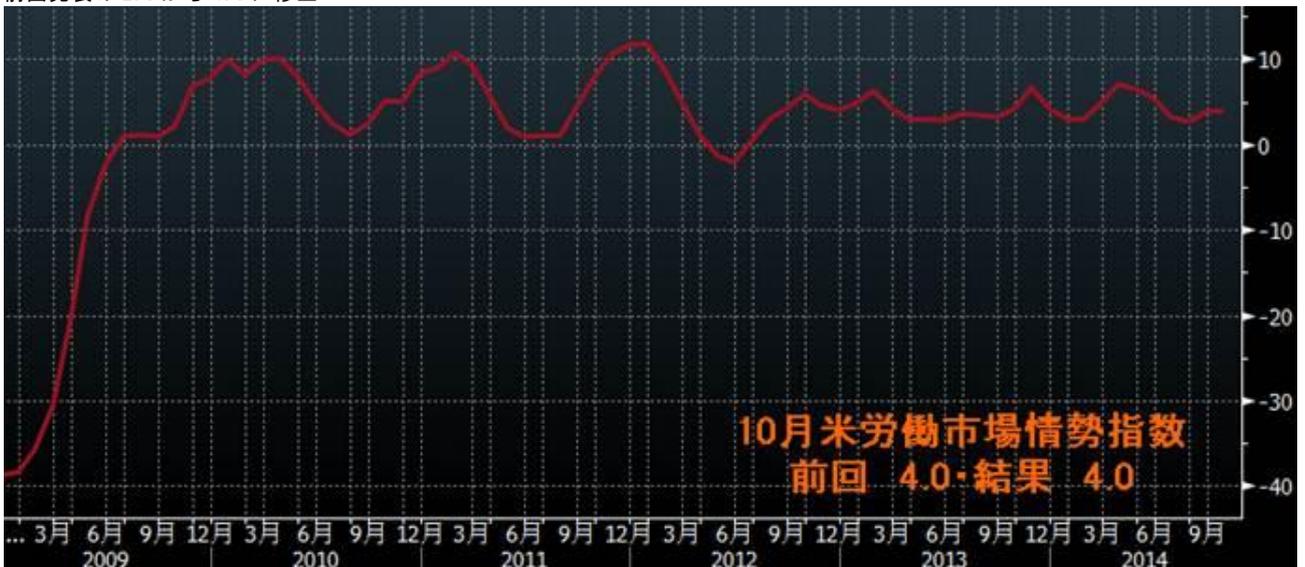
| 米主要株 | 株価 | 前日比 |
|-------|----------|-------|
| ダウ平均 | 17567.05 | -6.88 |
| ナスダック | 4627.93 | -4.60 |

(出所:SBILM)

0 : 10

< 経済指標の結果 >

10月米労働市場情勢指数 4.0 (前回 4.0)
 前回発表の2.5から4.0に修正



(出所:ブルームバーグ)

指標結果データ

◀ 労働市場状況指数 ▶

10月・・9月・・8月・・7月・・6月・・5月・・4月

労働市場状況指数・・4.0・・4.0・・2.7・・3.2・・5.3・・6.4・・7.1

0:30

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、ダウ平均が前週末に終値の最高値を3営業日連続で更新したことから、高値警戒感が広がり、利益確定の売りが先行している。ダウ平均株価は、序盤はやや軟調な展開で始まったものの、一時プラス圏まで上昇し、4営業日連続で取引時間中の最高値を更新する動きとなった。

◀ 経済指標のポイント ▶

(1) コンファレンスボード（全米産業審議会）が発表した10月の雇用トレンド指数は123.09と、前月比+1.0%となった。前年同月比は+7.7%となった。9月の指数は、当初発表の121.68から121.91に上方修正された。CBの担当者は、「雇用トレンド指数は引き続き急速に伸びている」と指摘。「指数は今冬にかけて雇用が確実に増えることを示唆している。失業率は、来年の初春までに自然失業率である5.5%に低下する可能性がある」と述べた。雇用トレンド指数は、CB消費者信頼感指数の就労関連指数や週間失業保険給付申請件数など、雇用に関する8つの指数を基に算出する。

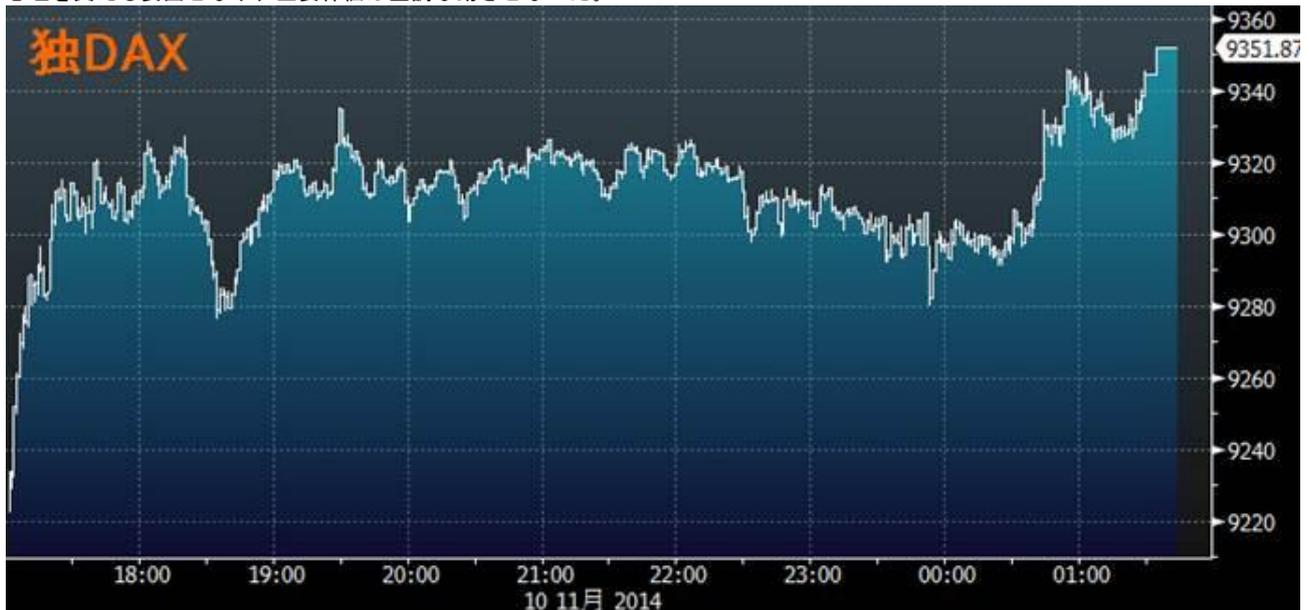
(2) FRBが発表した10月の労働市場状況指数（LMCI）は、4.0と前月から横ばいとなった。雇用の改善・悪化の境目になるゼロを2年4ヵ月連続で上回る結果となった。9月は当初発表の2.5から4.0に上方修正された。

| 欧州主要株価 | 終値 | 前日比 |
|------------------|----------|---------|
| 英 FT100 | 6611.25 | +44.01 |
| 仏 CAC40 | 4222.82 | +32.93 |
| 独 DAX | 9351.87 | +60.04 |
| ストック欧州 600 指数 | 337.71 | +2.46 |
| ユーロファースト 300 指数 | 1354.75 | +10.01 |
| スペイン IBEX35 指数 | 10273.00 | +146.70 |
| イタリア FTSE MIB 指数 | 19258.54 | +163.22 |
| 南ア アフリカ全株指数 | 50484.09 | +404.65 |

(出所:SBILM)

◀ 欧州株式市場 ▶

欧州株式市場は、取引材料に乏しい中で、割安感がある銘柄を中心に買いが入った。また、米国株が高く始まったことも投資家心理を支える要因となり、主要株価は堅調な動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

2:00

米主要株価・中盤

ダウ 17604.57 (+30.64)、 S&P500 2037.19 (+5.27)、 ナスダック 4645.87 (+13.32)

《米 TB 入札結果》

| | | |
|---------|--------|--------|
| | 3 ヶ月物 | 6 ヶ月物 |
| 最高落札レート | 0.025% | 0.060% |
| 平均落札レート | 0.020% | 0.050% |
| 最低落札レート | 0.005% | 0.035% |
| 応札倍率 | 4.65 倍 | 3.83 倍 |

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、今週の一連の米国債入札を控えて、持ち高調整の売りが先行した。ただ、主要な米経済指標の発表がない中、様子見ムードも強く、値動きは限定的となった。

午前の利回りは、30 年債が 3.05% (前週末 3.03%)、10 年債が 2.32% (2.30%)、7 年債が 2.03% (2.00%)、5 年債が 1.61% (1.59%)、3 年債が 0.94% (0.93%)、2 年債が 0.52% (0.50%)。

《欧州のポイント》

①ドイツ政府の高官は、15-16 日に豪ブリスベンで開かれる 20 ヶ国・地域 (G20) 首脳会合について、経済成長率を 2018 年までに 2%底上げする目標の達成に向けた措置が示されると期待していると述べた。同高官は、「われわれはそれを成し遂げることができる」と確信している」と述べた。また、来年の主要 7 ヶ国 (G7) 首脳会議にロシアを招待することはないと述べた。G7 にロシアを加えた G8 会議は、ウクライナ問題をめぐるロシアと欧米諸国の対立が表面化してからは、開催されていない。

②ECB は、3 週目となったカバード債の購入を減速させた。ECB は ABS (資産担保証券) へと購入対象を拡大する準備をしている。資産購入プログラムの下での決済済み購入高は、先週 26 億 2900 万ユーロ (約 3750 億円) 増え 74 億 800 万ユーロとなった。2 週目の決済額は 30 億 7500 万ユーロ、第 1 週 は 17 億 400 万ユーロだった。ECB は今月から ABS 購入を開始する計画。ドラギ総裁は、先週、バランスシートを最大 1 兆ユーロ膨張させる計画をあらためて示している。

3:00

《米財務省 3 年債入札》

| | | |
|-----------|--------|-------------|
| 最高落札利回り | 0.998% | (前回 0.994%) |
| 最低落札利回り | 0.900% | (前回 0.890%) |
| 最高利回り落札比率 | 31.48% | (前回 73.69%) |
| 応札倍率 | 3.18 倍 | (前回 3.42 倍) |

5:20

NY 金は、中心限月が前日比 10.00 ドル安の 1 オンス=1159.80 ドルで取引を終了した。

5:30

NY 原油は、中心限月が前日比 1.25 ドル安の 1 バレル=77.40 ドルで取引を終了した。

| 主要商品 | 終 値 | 前日比 |
|---------|---------|--------|
| NY GOLD | 1159.80 | -10.00 |
| NY 原油 | 77.40 | -1.25 |

(出所:SBILM)

◀ NY 金市場 ▶

NY金は、米長期金利が上昇となり、日米金利差拡大観測からドルが上昇したことから、ドル建ての割高感から売りが優勢となった。また、米景気に対する楽観的な見方を背景に株価が上昇したことも圧迫要因となった。



(出所:ブルームバーグ)

◀ NY 原油市場 ▶

NY原油は、クウェートのオメール石油相が、「OPECは減産しないだろう」と述べたことや、ドルが主要通貨に対して上昇し、ドル建て原油の割高感から売りが優勢となった。



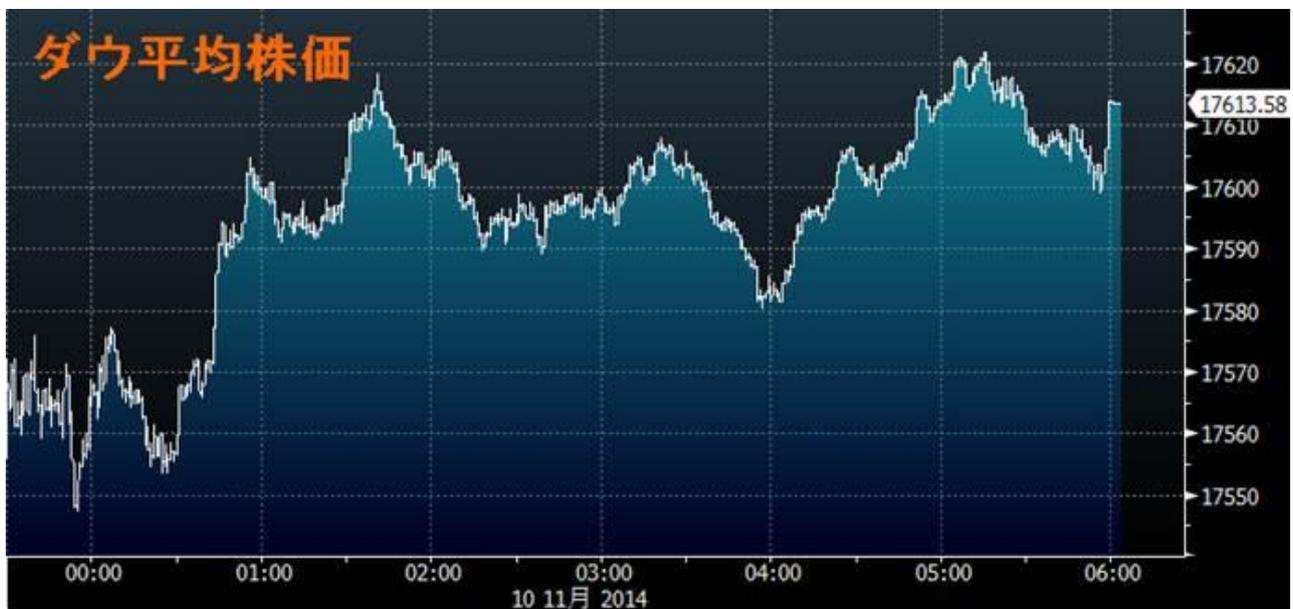
(出所:ブルームバーグ)

| 主要株価 | 終値 | 前日比 | 高値 | 安値 |
|----------|----------|--------|----------|----------|
| ダウ平均株価 | 17613.74 | +39.81 | 17621.87 | 17547.51 |
| S&P500 種 | 2038.26 | +6.34 | 2038.70 | 2030.17 |
| ナスダック | 4651.62 | +19.08 | 4653.38 | 4626.49 |

(出所: SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、前週末にダウ平均が終値ベースで最高値を3営業日連続で更新する動きとなったことから、高値警戒感が広がり、主要株価は序盤から利益確定の売りが先行した。しかし、その後は堅調な展開が続いた。ダウ平均株価は、序盤はやや軟調な動きとなったものの、その後は堅調な動きが続き、終盤には一時前週末比で47ドル高まで上昇し、4営業日連続で取引時間中の最高値を更新する動きとなった。そして、終値ベースでも最高値を更新した。また、S&P500 取引時間中と終値ベースの最高値を更新する動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

| 主要通貨 | NY 終値 | NY 高値 | NY 安値 |
|---------|--------|--------|--------|
| USD/JPY | 114.79 | 114.91 | 114.16 |
| EUR/JPY | 142.61 | 142.77 | 142.54 |
| GBP/JPY | 181.89 | 182.26 | 181.47 |
| AUD/JPY | 98.96 | 99.15 | 98.90 |
| NZD/JPY | 88.96 | 89.22 | 88.91 |
| EUR/USD | 1.2425 | 1.2490 | 1.2418 |
| AUD/USD | 0.8621 | 0.8669 | 0.8609 |

(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、米国の主要な経済指標の発表がないものの、欧米の堅調な株価動向や、米長期金利の上昇を背景に、ドル買い円売りが優勢となり、ドル/円は堅調な展開が続いた。ただ、クロス円は午後からやや上値の重い展開が続いた。



(出所:ブルームバーグ)

提供: SBI リクイディティ・マーケット株式会社お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。